

グリーンベルト 構想



東郷町

G R E E N B E L T S I N C E 2 0 0 1

愛知池～境川グリーンベルトを考える会(水・緑・緑のわ)

グリーンベルト構想ってなに？

まちの貴重な財産である「堀川」、「前川」、「愛知池」を中心としたエリアを「東郷町グリーンベルト」と位置づけ、自然とふれあえる魅力たっぷりの空間として保全・活用していくためには「どうしたら良いか？」を、町民の皆さんのアイデアをもとに取りまとめたものです。ここでは、グリーンベルト構想の基本的な考え方をまとめて紹介します。



7つの基本方針

- 1 グリーンベルトの源となる水源（水質）の確保
- 2 鳥がすむ多自然型川辺づくり
- 3 多様な自然環境の保全
- 4 水と緑のネットワークづくり
- 5 誰もが気軽に訪れて快適に利用できる環境づくり
- 6 水と緑にふれあえる拠点づくり
- 7 町民参加によるプランから維持管理



（町民会議）

（構想はどうやって進められたの？）
グリーンベルト構想を練るために、町内に在住の有志17名からなる「愛知池～堀川グリーンベルトを考える会」が発足されました。考え方は、平成13年7月に第1回を開催して以来、平成14年3月までに4回の会を開催し、グリーンベルトづくりの「基本的な考え方」や「整備のアイデア」を検討しました。また、平成14年4月6日（土）には、町民へ様知内容を発表する「グリーンベルトフォーラム」を開催しました。

モデル計画

多自然型川辺づくり計画（前川・堀川河辺全体）

- ～緑の軸策道で全体を繋ぎながら、前川と堀川を「鳥が棲む」自然環境が豊かな川として整えよう！～
- 水質を増加させるための水源の確保
 - 全体を緑の軸策道でネットワーク（緑の○○田）
 - 魚道設置による生態系の保全
 - 「わんど」などの親水空間づくり
 - 飛石などによる対岸とのネットワークなど

交通型遊歩道同遊計画

- ～本物の自然と身近にふれあえる場所をつくろう！～
- 井戸を掘ってピオトープづくり
 - シンボルとなる高木の整備（林縁遊歩道）
 - ミニ緑化センターなどの自然創造型拠点づくり
 - 楽しく散策をするためのレンタサイクルの設置
 - 将来的には「自然教育の場」づくりなど



豊明方面へ

境川橋北同遊計画

- ～体を動かしながら生物とふれあおう！～
- 中洲を使ったドッグランづくり
 - 多目的広場の有効活用（アスレチック、野球、桜の名所づくりなど）
 - 「わんど」などの親水空間づくり
 - 中洲や多目的広場を結び付け橋の設置など



三好池へ

愛知池河辺計画

- ～水源を確保して前川を整えよう！～
- 愛知池からの取水や湧水の活用
 - シンボルとなる噴水づくり
 - 田んぼなどを活用したピオトープづくり
 - 林縁などを活用したコスモス畑づくり
 - 愛知池一帯ロードづくり



万博会場へ



実現化に向けて

今後は、グリーンベルト構想をもとに、関係機関や関係市町と調整を行いながら、住民の皆さんと協働で実現化を目指していきます。そのため、平成13年度に引き続き、「愛知池～境川グリーンベルトを考える会」を開催するとともに、一般町民の皆さんが参加できる機会を積極的に設けていきます。

(平成13年度)グリーンベルト構想



考える

町民の皆さんの意見を伺う機会を設けながら、「愛知池～境川グリーンベルトを考える会」による実現化に向けた検討を行います。

つくる

出来ることから順に、町民の皆さんが参加できるグラウンドワークなどを開催しながら、整備着手を図ります。



町民参加で実現化

守る

すばらしい自然環境を次の世代に継承するために、町民の皆さんと協働で維持・管理を行うシステムを構築します。

楽しむ(知る)

町民の皆さんにもっとグリーンベルトを身近に感じていただくために、町民の皆さんが主役の自然体験型イベントなどを開催します。

発行：東郷町 発行日：2002年3月
編集：経済建設部 都市計画課
編集協力：愛知池～境川グリーンベルトを考える会(水・親・緑のわ)
ランドブレイン株式会社
TEL(0561)-38-3111 FAX(0561)-38-0066
Email: tgo-tokei@town.togo.aichi.jp
http://www.town.togo.aichi.jp/kei/to/HP/mein1.htm

グリーンベルト構想は
下記のホームページで
詳しく紹介しています。
是非一度ご覧ください！

創刊号

とうごう

グリーンベルト通信

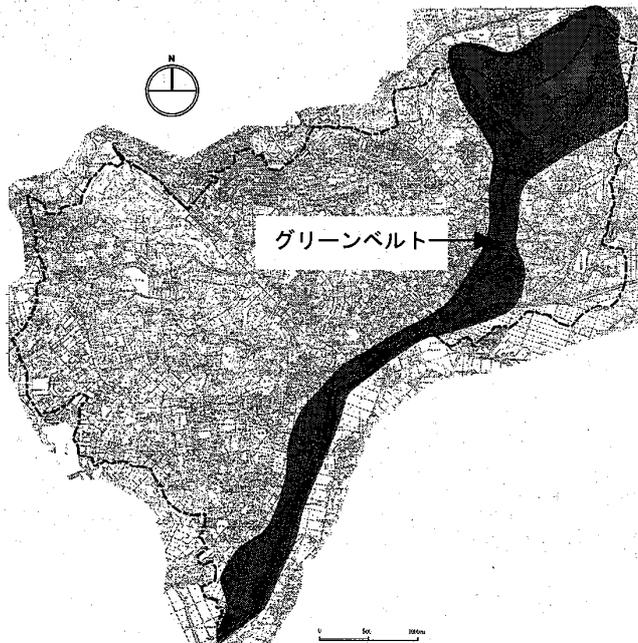
編集・発行：愛知池～境川グリーンベルトを考える会

発行日：平成15年4月

● グリーンベルト構想のはじまり

グリーンベルトとは、愛知池～前川～境川を中心とした豊かな自然が味わえる一帯のことです。

東郷町のまちづくりの指針である「第4次総合計画」で、私たち町民が力を合わせて、「みんなが集まる自然豊かなグリーンベルトづくりを目指そう!」という目標が掲げられました。これがグリーンベルト構想のはじまりです。

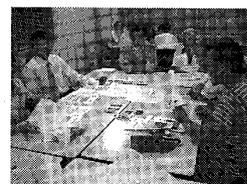


● グリーンベルトを考える会の活動

グリーンベルトを考える会は、東郷町にお住まいの有志19名からなる会です。

平成13年7月から毎月1回の定例会を開催し、平成14年3月には「グリーンベルト構想」をまとめました。平成14年度からは、詳細な計画づくりを進める一方、ランドワークやイベントなど、具体的な活動に取り組んでいます。

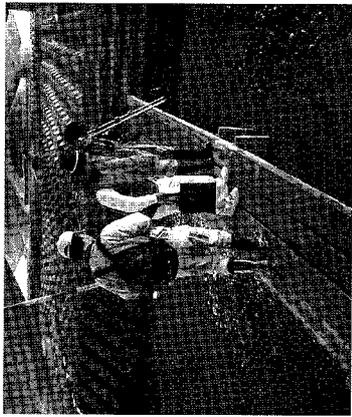
グリーンベルト構想のテーマと目標



みんなで グリーンベルトを 考えよう!!

平成14年度はグリーンベルトの
中の「境川緑地公園周辺」を中
心に様々な活動を行いました。そ
の様子を紹介します。

平成14年度 活動報告

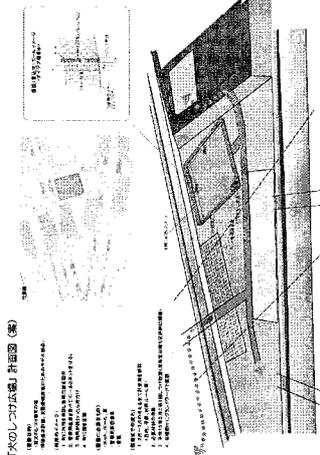


流れ橋の設置試験

境川～中洲～前川を一体的に利用することを
目的に、「前川」に仮設の流れ橋を設置しまし
た。現在、治水への影響や利用状況を観察中
です。

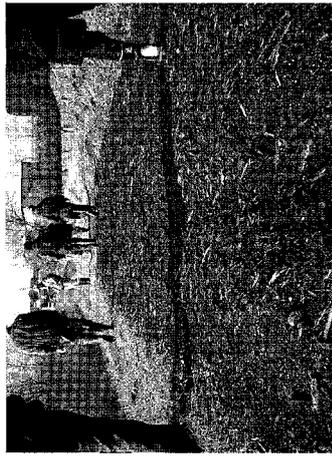
犬のしつけ広場構想

愛犬のしつけを行うことを目的とした「犬のしつ
け広場」を旧ゲートポイント跡地に計画しまし
た。3月23日のイベントでは、実験的に仮設の
広場を作り、しつけ教室を開催しました。今後は
皆さんに情報発信しながら本整備に向けた活動
を進めたいと考えています。



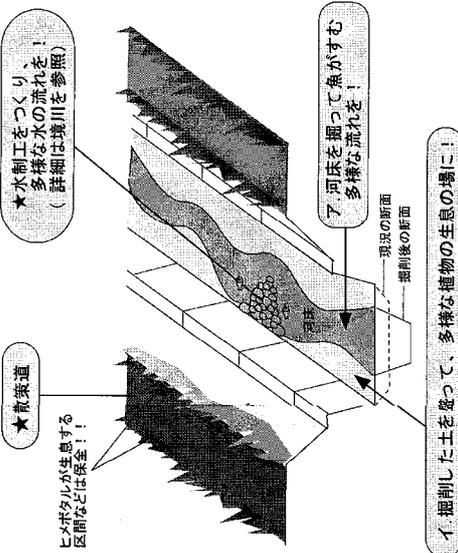
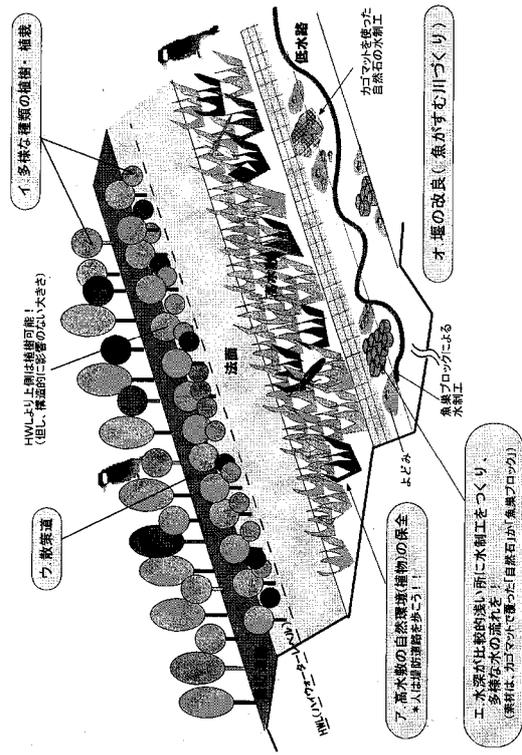
散策道整備試験

愛知池～前川～境川を一体的につなぐ散策道を
つくることを目的に、木製チップを使った散策道
整備試験を行いました(場所:エイト工業付近)。
今後は、工法を更に検討しながら、整備を進めて
いきたいと思います。



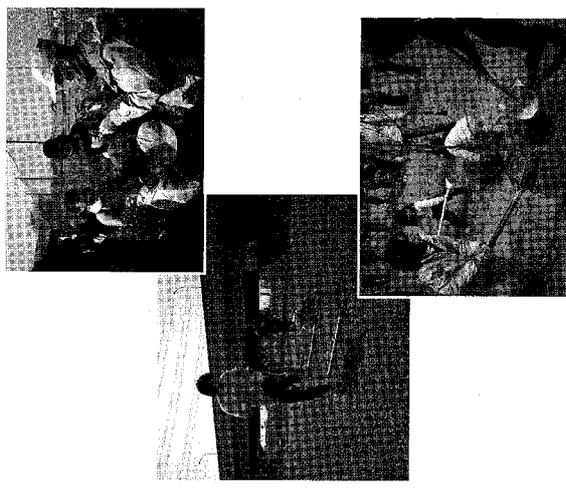
多自然型川づくり構想

前川と境川を、多様な生物が生息・成育する場となるよう、多自然型川づくり構想を作成しました。今後は愛知県等と積極的に話し合いを行いながら、
実現に向けて一歩一歩進めていきたいと考えています。



自然体験型イベントの開催

町民の皆さんにグリーンベルトと親しんでもらおう
と、3月23日(日)に自然観察会と愛犬しつけ教
室、記念植樹を開催しました。



グリーンベルトを考える会に 参加してみませんか!?

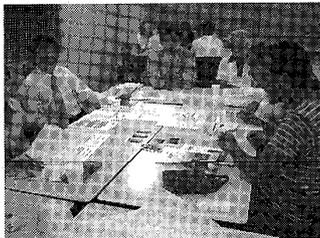
運営委員・サポーター会員募集のお知らせ

グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新メンバーを募集します。考える会は、会の企画・運営を行う「運営委員」と、イベントや野外活動をサポートする「サポーター会員」から構成されています。

一緒に、グリーンベルトの将来を創造してみませんか!!

運営委員

ワイワイ、ガヤガヤと楽しい会です。お話し好きな人、企画が好きなお人は是非ご参加ください!



グリーンベルトを考える会

運営委員

毎月1回の定例会を開催し

会の企画・運営や情報発信を行います。

多自然型川
づくり
グループ

ネット
ワーク
グループ

ふれあい
空間
グループ

サポーター会員

イベントや野外活動などを行う時に、運営委員と一緒に、活動をサポートします。

サポーター会員

自然環境を満喫したい人、体を動かすのが好きな人などは是非ご参加ください!

親子で参加も大歓迎!



愛知県

東郷町

近隣市町

グリーンベルトを考える会 規約(案)

(名称)

第1条 本会は、「グリーンベルトを考える会」と称する。

(目的)

第2条 本会は、愛知池から前川、境川を中心とする水と緑の豊かな自然環境を東郷グリーンベルト（以下、グリーンベルトと略）と位置づけ、生物の貴重な生息・生育空間として後世に受け継ぐとともに、人が集い、自然や生物等とのふれあいを通じて、憩い、学ぶなど、話題性を発信する空間づくりを促進する活動を行うことを目的とする。

(活動内容)

第3条 本会は、前条の目的を達するため、以下の各号に掲げる活動を行う。

- (1) 生物が生息・生育する自然環境を保全・創造する活動
- (2) 多様な生物がすむ多自然型川辺づくりを推進する活動
- (3) 愛知池から前川、境川を結ぶ歩いて楽しい緑のネットワークづくりを推進する活動
- (4) 誰もが気軽に訪れて快適に利用できる環境づくりを推進する活動
- (5) 人と生物がふれあえる機会や空間を創造する活動
- (6) 話題性（情報）を発信する活動

(運営委員)

第4条 第2条の目的に賛同し、第3条の活動の企画・運営に参加できる個人・団体とする。

2 運営委員の中から互選により代表及びプロジェクトリーダーを選出する。なお、代表及びプロジェクトリーダーの任期は1年とする。

(サポート会員)

第5条 第2条の目的に賛同し、第3条の活動をサポートすることを目的に、スポット的又は間接的に参加・賛助できる個人及び団体とする。

(顧問及び相談役)

第6条 本会の活動を補佐するために顧問及び相談役を置くことができる。

2 顧問及び相談役は、会員の合意をもって代表が委嘱する。

(会議等)

第7条 本会の会議及び活動は、次の区分によるものとする。

- (1) 運営委員による「考える会定例会」
- (2) 運営委員及びサポート会員による各種の活動

(規約の改正)

第8条 この会則は、会員の3分の2以上の合意によって改正できるものとする。

(附則) この規約は、 年 月 日から適用する。

参加ご希望の方は、「グリーンベルトを考える会事務局」までご連絡ください。

東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当

電話 0561-38-3111 (内線 2235)

グリーンベルトを考える会メンバーの声

グリーンベルトを考える会には、現在19名の町民の皆さんが参加されています。ここでは、2年間の活動を通じての感想や、今後の抱負などをお話ししていただきました。

役場やコンサルタントの方々のサポートをいただいて、今日まで来られたと思います。

来年度は、川や田んぼを生物の住む重要な環境と位置づけ整備の方向づけをし、“鳥と虫と魚と植物の視点で”具体的な形になるよう努力したいと考えています。

鬼頭 弘



昨年一年間の皆様の頑張りにより、グリーンベルト構想の実現化に向けて拍車がかかったように感じています。

15年度もグリーンベルトを考える会がますます発展していくことを願います。

深尾 由実

ようやくグランドワークに取り掛かれるようになり、いよいよこれからと感じています。

万博までには境川から前川、愛知池をつなぐ散策道を是非完成させたいですね。

島川 義秋



実際に体を動かす作業が多くなってきた頃から、メンバーの雰囲気がお互いに打ち解け合えるようになり、チームワークが出来上がったように思います。3月23日の境川イベントは大成功のうちに終了したわけですが、これはゴールではなくスタートです。

今年もメンバーの皆さんと協力しながら、夢の実現に一步一步近づいていけたらと思います。

ナンバーワンになる必要はありません。東郷の境川一帯の地域特性を活かしたオンリーワンをめざすことを提案したいと思います。

片田 恵子

1年で色々な体験ができました。
また、素晴らしい皆さんと出合う事ができたことが宝物です。イベント大成功は嬉しかったですね。

町民が自然を愛し、植物や動物を愛する心豊かに、生活をエンジョイできる空間を作り上げることがをめざし15年度も頑張りたい。

鈴木 真澄

グループ分けや現地視察などを重ねるうちに、参加するのが楽しみになっていました。

コンサルタントが抜けて、会の運営が心配ですが、皆さんとともに地道に活動していきたいと思います。

池田 恵子

月に一度の定例会は張り詰めた雰囲気の中にも和やかさが漂い、活発な意見交換が行われました。このパワーとホットな雰囲気を大切にしながら、それぞれの専門分野でより細かな活動を期待します。

新体制では「サポート会員」が加わりますが、できればアンケート等の意見反映の機会を設けていただければと思います。

臼田 慶子



メンバーの皆様、ご苦労様でした。
小生13~14年度は、各種のイベント、その他に参加できなくて残念でした。15年度は定例会他75% (9/12)以上の出席率を目標に頑張ります。

小林 賢明

二年間で色々な構想が出たので、今後はいかに実行できるかを考えてください。がんばってください。PDAC (プラン・ドリ・チェック・アクション)の管理サイクルで実行に移してください。

村瀬 功

今後は町内のあらゆる団体と協力し援助してもらう方向付けが必要ですね。また、川の流れとその周囲を公園化していくことが良いですね。

石川 弘之

3月23日の野外イベントは、大成功であった。これで、町民への情報発信、自然との共生の町づくりの第二弾は目的を達成した。

初年度は全体構想、二年目は実現に向けて歩み始めた。これからは、この情報発信を重要視するため、三年目の平成15年度は先ず実行することが大切である。

岩村 勉



今日までの二年間は走り過ぎのような気がしてなりません。

今後はもっとゆっくり、結果ばかりを求めず、地道に、小さな実績を積み重ねることが大事かと思いません。急速な発展を望めば負担が増え、やる気を削ぎかねません。

加藤 基延

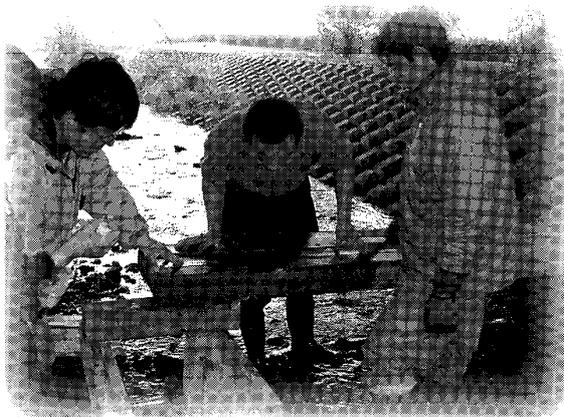
私は環境委員のため、どんな事も環境面で考えがちで会員の方々と話が合わない事が多く反省しております。二年間ありがとうございました。

堀井 文子

コスモス畑づくりやグラウンドワーク、産業祭りでの出展、二年間の集大成である子供・大人・犬が楽しめたイベントの成功などグリーンベルトの成功に向けて一歩ずつ形になってきていると思います。

今後も定期的に町民参加型のイベントを開催して意識が高揚すれば良いと思います。

佐野 真奈美



グリーンベルト通信 創刊号 (平成15年4月)

編集・発行：グリーンベルトを考える会

(問合せ先)

グリーンベルトを考える会事務局：東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当

電話：0561-38-3111 (内線 2235) ファックス：0561-38-0066

Eメール：tgo-tokei@town.togo.aichi.jp

ホームページアドレス：<http://www.town.togo.aichi.jp/kei/to/hp/index.htm>

東郷町 グリーンベルト Vol.2 通信

東郷町グリーンベルトを考える会(水・親・緑のわ)

実現化に向けて 住民参加で実現を旨ぞろう！

グリーンベルトは町民みんなの財産です。そのため、プランをつくる段階から、実際に整備を行う段階、更には維持管理の段階の全てに、町民の皆さんの力を必要としています。そこで、グリーンベルトづくりの推進に向け、次のような基本的な考え方で取り組んでいきたいと考えています。



東郷町

東郷町グリーンベルトを考える会 参加してみませんか!?

～会員募集のお知らせ～

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新メンバーを募集します。

一緒に、グリーンベルトの将来を創造してみませんか!!

「東郷町グリーンベルトを考える会」に 期待する

名古屋大学大学院・生命農学研究科
附属農場長 横田浩臣

自然を見る目は子供時代に形成されるようです。形成されてしまえば、高校時代、大学時代に勉強が中心となって自然とふれあう時間が無かったとしても、機会ができたときには、再び自分と自然との共生が再構築されるようです。

文部科学省は数年前から、週休二日制になった小学生を大学で受け入れよう、という地域貢献事業を始めました。それを受けて名大農場では、28ヘクタールの農場全体を「農業教育公園」として位置づけ、子供向けには「農業ふれあい教室」、大人向けには「自然・農業に関する講演会」を開催して対応してきました。

これらの事業をさらに充実させるために、グリーンベルトの会と自然体験、自然教育、等について連携を模索し始めました。東郷町には緑地が年々少なくなっていると同時に、地元で育った人々に加えて都市住民の転入が増加しています。そんな状況の下では自分の周りだけに関心が集まりがちです。多くの住民が地元の自然を体験する機会が多くなれば、その土地に愛着を持つようになるのではないかと思います。われわれの連携がその一助となるようにと考えています。

グリーンベルトの会には、自然を残し、緑地を有効に利用し、それらを人間の生活に生かすような積極的な事業を、会員以外の人々も一緒に同じような体験ができる方策を、計画・実施されるように期待しています。

グリーンベルトを考える会が担うもの 東郷町長 石川伸作

日頃は、町行政にご理解・ご協力いただきありがとうございます。東郷町では、総合計画の中で町のプロジェクトとして自然と共生したまちづくりを目指し、愛知池、前川から境川までを町のグリーンベルトと位置づけました。自然環境の保全のため、グリーンベルトを考える会の皆さんによって、平成13年にこの区域における将来像として「グリーンベルト構想」が策定され、植樹やビオトープづくり、散策道の整備などを行っていくこととしています。

平成15年11月には、境川緑地の中州で「犬のしつけ広場」が開設され、利用者は当初の目標を大きく上回り大変好評をいただいていると聞いております。

また、一年を通して河川敷で行われる自然観察会では、次世代を担う子どもたちが、四季折々の植物や昆虫、野鳥などを観察し、自然環境を学んでいます。

近年、地球温暖化や酸性雨、オゾン層の破壊など地球規模の自然環境が問題視されています。このような環境問題については、科学技術の進歩のみでは解決できず、一人ひとりが生活様式や活動を見直し、環境に配慮していかなくてはなりません。環境保全は、一朝一夕にしてできるものではなく、10年、30年……と続けていかなければなりません。

そのためには、先ず私たちが、環境に対する意識を自然と身に付けていくことが必要ではないかと思います。少年時代から自然とふれあう機会づくり、自然に自然を学ぶ遊び場づくり、世代を超えて続けていくことなどが、今、私たち大人の責任ではないでしょうか。

100年先、ひょっとしたら境川から愛知池までのグリーンベルト構想区域だけが、町内で唯一の豊かな自然環境が残っている場所になっているかもしれません。

自然と私たちとを結びつけてくれるグリーンベルトを考える会の皆さんの活動が、今後ますます発展されることをご祈念し、私からのあいさついたします。



ジャヤナギ(境川)

編集・発行：東郷町グリーンベルトを考える会
(問い合わせ先)

発行日：2004年4月

グリーンベルトを考える会事務局：東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当

TEL：0561-38-3111 FAX：0561-38-0066

Email：tgo-tokei@town.aichi-togo.lg.jp

http://www.town.togo.aichi.jp/kei/to/hp/index.htm

東郷町 グリーンベルト 通信

VOL.3

東郷町
グリーンベルト



東郷町

苧川は、本流の水源地を米野水と黒笹の山間から発し、諸輪の宇百々を流れ、宇骨ヶ廻船から流下する支流と合流（現在、愛知池に水没）する。更に、篠木川、小口川を集め、境川に合流する延長4kmの2級河川である。

昔は、一ノ井・六反田・観音前・四反田に井堰を造り、川水を取り入れ水田の灌漑用水に利用し、また井堰を利用して米揚き水車があった。毎年、夏は流量が減少し、用水は不足勝ちであったが、多数の溜池などで流水がなくなることはなく、水のきれいな川であった。

（資料の歴史より）



一方愛知用水は、昔から夢の用水と呼ばれていた。溜池に依存していたこの地方の干ばつを救うために、木曾川の水を取り入れようという夢。その夢は、当時の全米増産時代の国策に沿って築造された東郷調整池（愛知池）に1951年（昭和26年）6月23日木曾川の水が手渡すことで実現した。（和合誌より）



愛知用水の完成によって、農業・上水道など生活用水は木曾川の水を使うことで水源地の不安はなくなり、地域開発に大きな役割を果たしてきた。しかし一方、自然環境は一変した。昔の溜池による灌漑用水は、愛知用水によってその目的を失った。溜池の廃止および愛知池の築造による奥水域の減少などで、苧川の流量は減少し、水質は悪化した川となった。

それでも、現在も苧川橋付近、毎年ヒメボタルの乱舞が見られるのはせめての慰めであり、これを保全しなければならない。また、境川・苧川の堤防に散策路をつくり愛知池に連絡させ、町民の癒しの場となるように、苧川の自然環境の復元に努力しなければならないと考えている。



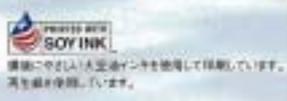
会員募集のお知らせ

東郷町
グリーンベルトを考える会
に参加してみませんか！

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新メンバーを募集しています。

一緒に、グリーンベルトの将来を
創造してみませんか！

編集・発行：グリーンベルトを考える会
発行日：2005年4月
お問い合わせ先：
東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当
TEL 0561-38-3111
FAX 0561-38-0066
E-mail tgo-tokei@town.aichi-togo.lg.jp
http://www.town.togo.aichi.jp/kei/to/hp/index.htm



東郷町

グリーンベルト

Togo Greenbelt

通信 vol.4



愛知万博 東郷町の日

平成17年9月4日(日) 10:00~17:00
【長久手会場 あいち・おまつり広場】

考える会では、活動を広く一般の皆さんに知っていただくために、メンバー全員で力を合わせ、これまでの活動のパネルを作成し、愛知万博で展示を行いました。
また、独立行政法人水資源機構愛知用水総合事業部にもご協力いただき愛知池と愛知用水のパネル展示も行い、東郷町をPRしました。



文化産業 まつり

平成17年11月13日(日)
10:00~15:00
【イーストプラザいごまい館
1階 町民ギャラリー】



会員募集の お知らせ

一緒に、グリーンベルトの将来を創造してみませんか!

東郷町グリーンベルトを考える会に参加してみませんか!

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新メンバーを募集しています。

編集・発行 / グリーンベルトを考える会

発行日 / 2006年3月

お問い合わせ先 / 東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当 TEL0561-38-3111 FAX0561-38-0066

E-mail tgo-tokei@town.aichi-togo.lg.jp <http://www.town.togo.aichi.jp/>

再生紙(古紙配合率100%)を使用しております。



グリーンベルト

Togo Greenbelt

通信 vol.5



東郷町グリーンベルトを考える会

東郷町

「東郷町グリーンベルトを考える会」の活動に期待する

本町は、第4時総合計画の中で、愛知池、前川、境川を中心としたエリアを「東郷町グリーンベルト」と位置づけました。

この地域の豊かな水と木々の緑が織り成す美しい景観は、住民のみならず近隣から訪れる人々にも、憩いと心の安らぎを与えてくれる、まさに東郷町の大切なふるさと資源であります。

このかけがえのない自然環境を更に豊かに整備し、水と緑に人が集い四季それぞれに自然と楽しくふれあうことが出来るよう、「グリーンベルトを考える会」の皆さんが中心になっていろいろなボランティア活動が進められています。

21世紀のまちづくりは自然環境の保全が最大のテーマになりました。

いまを生きる私たちは、愛知池を中

心とするこのグリーンベルト一帯を、ホタルやトンボの飛び交う自然あふれる町のふるさと遺産として、子や孫に引き継がねばなりません。

また、まちのキャッチフレーズである「水と緑とボートのまち」を具現化し、全国に情報発信するためにも、まちを挙げて取り組んでいきたいと考えています。

そのため、水資源機構、各NPO団体、関連する市町、更にはJCの100年の森構想等と運動して、自然環境の保全整備をすすめてまいりますが、とりわけ種々の実績があります「グリーンベルトを考える会」の活動に期待しております。

今後、自然環境と私たちを結び付けてくれる皆さんの一層のご活躍を祈念し、私の挨拶と致します。

東郷町長 川瀬雅喜

会員募集のお知らせ

一緒に、グリーンベルトの将来を創造してみませんか!

東郷町グリーンベルトを考える会に参加してみませんか!

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新メンバーを募集しています。

編集・発行／東郷町グリーンベルトを考える会

発行日／2007年3月

お問い合わせ先／東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当 TEL0561-38-3111 FAX0561-38-0066

E-mail tgo-tokei@town.aichi-togo.lg.jp <http://www.town.togo.aichi.jp/>

再生紙(古紙配合率100%)を使用しております。

東郷町グリーンベルト 通信 vol.6

グリーンベルトを考える会の目的

東郷町では、平成13年から平成22年を計画期間とする「第4次東郷町総合計画」において、町民（まちづくりフォ - ラム21）からの提案を踏まえ、愛知池、前川、境川とその周辺の農地を含む一帯を「東郷町グリーンベルト」と定め、緑・水・鳥そして人が集う空間の整備を図ることを重点プロジェクトのひとつとして掲げました。

そこで、平成13年度から町民参加型の構想づくりを目指し、一般公募で集まった17名による「愛知池～境川グリーンベルトを考える会・水・親・緑（すい・しん・りょく）・・・（以下、考える会）」を立ち上げ、グリーンベルトの目指すべき基本コンセプトから具体的なアイデアなどを検討し、「グリーンベルト構想」としました。

グリーンベルトの将来像

「緑・水・鳥そして人の集うところ」



自然グル - プ



愛知池から前川、境川をたどるグリーンベルトには、周辺に農耕地や林、ため池などがあり、季節ごとに色々な花や虫、鳥などに会えます。

東郷町グリーンベルトを考える会では、平成15年より**42回**の**自然観察会を開催**し、のべ**約680人**の**参加者**と共に、東郷町の身近な自然を観察してきました。

また、その他の活動としては、愛知池の浸透水を利用したビオト - プ構想及びヒメボタルの生息する前川の自然環境の保全などについて考えています。



開催日	時間	自然観察会のテ - マ	集合場所
5月24日(土)	午後8時00分	「前川のヒメボタル」夜の観察会	尾三消防本部駐車場
7月26日(土)	午前9時30分	「境川で魚をつかまよう」	境川テスコト駐車場
10月4日(土)	午前9時30分	「バッタの運動会」	名大農場内駐車場
11月22日(土)	午前9時30分	「愛知池でドングリ探し」	水資源機構駐車場
1月24日(土)	午前9時30分	「冬鳥を見に行こう」	祐福寺グランド 駐車場
3月28日(土)	午前9時30分	「春の七草探し」	境川テスコト駐車場



- ・ おおむね2時間で終了します。 ・ 参加費は無料です。 ・ 事前予約は不要です。 ・ 小雨実施
- ・ 案内：日本自然保護協会自然観察指導員 ・ 服装：長そで、長ズボン、はき物は運動靴又は長靴でおこし下さい。
- ・ 小学生以下のお子さんは保護者同伴をお願いします。
- 5月の「前川のヒメボタル」、1月の「冬鳥を見に行こう」は、雨天中止です。
- 7月の「境川で魚をつかまよう」は川に入るため、ズックの靴、タモ網、バケツが必要です。ピ - チサンダルはお止め下さい。

町総合計画で愛知池から境川までがグリーンベルトと位置づけられました。それに伴い、「環境保全、生き物とのふれあい・話題性の発信」をコンセプトに、平成13年度にグリーンベルト構想を策定しました。その一つとして、平成15年11月、境川の中洲を利用し、飼い主の適性飼育指導とマナー向上を目的として「犬のしつけ広場」を開設しました。

広場では、専門資格を持つボランティア指導員による「しつけ教室」などを開催します。また、手続きを済ませ、パスポートを取得された飼い主の皆さんは自由に犬を運動させることもできます。

ふれあいグループからの報告

オープンから4年3ヶ月。「犬のしつけ広場」は順調に運営され、来場者はのべ7,500名、パスポートを発行した優良飼い主と犬の数は437頭になりました。また、平成17年11月には、犬のしつけ広場の管理・運営のサポート組織として、**利用者の皆さんによる「犬のしつけ広場を愛する会」が発足**し、犬のしつけ広場の草刈・砂入れ・ネット修理・流れ橋の補修などが自主的に行われています。昨年は犬のしつけを楽しく学ぶ方法として、「アジリティー大会」を開き優良飼い主の育成に犬のしつけ広場が有効に利用されています。

オープンから今まで大きなトラブルもなく、順調に運営できたことは利用者の皆さんのマナーある行動と犬のしつけ広場を大切に守ろうとする努力のたまものです。

皆さん、東郷町の「犬のしつけ広場」へお越しください。たくさんの飼い主さんの利用をお待ちしています。



犬のしつけ広場の使用について

犬の畜犬登録証明(鑑札)
 1年以内の狂犬病予防接種の証明
 1年以内の任意ワクチンの証明
 上記の3つの証明書を持参の上、犬のしつけ広場開放日のパスポート発行日に愛犬を同伴して現地にお越しください。
 使用料は無料です。(パスポート発行代200円のみ必要)



詳しくは、東郷町ホームページ(都市計画課)をご覧ください。
 または、犬のしつけ広場専用 E-mail inuhiroba@aol.com まで。



ネットワークグループ

ネットワークグループの活動計画・目標

‘08年計画

境川河川敷のサイクリングコースと交通遊園を活用する。

- ・小学生対象の自転車教室で、運転技能向上のための指導を行います。
- ・楽しく安全に自転車に乗る為の訓練やミニサイクリングを行います。

‘09年目標

境川～前川～愛知池をサイクリングコースで連結する。

- ・前川の堤防道を整備し、愛知池まで駆け上がるコース創設を目指します。
- ・家族が身近にサイクリング楽しめる自然豊かなコース創設を目指します。

‘10年目標

三好側の境川河川敷と通り三好池や洲原池へサイクリング

- ・三好町、刈谷市に働きかけ共有のサイクリング道の創設を目指します。
- ・自転車で隣の市町村を安全、楽しく行き来できるコース創設を目指します。



会員募集のお知らせ

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新会員を募集しています。

編集・発行：東郷町グリーンベルトを考える会 発行日：2008年4月
 お問い合わせ先：東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当 TEL 0561-38-3111 FAX 0561-38-0066
 E-mail tgo-tokai@town.aichi-togo.lg.jp <http://www.town.togo.aichi.jp/greenbelt/index.htm>

東郷町グリーンベルト 通信 vol.7

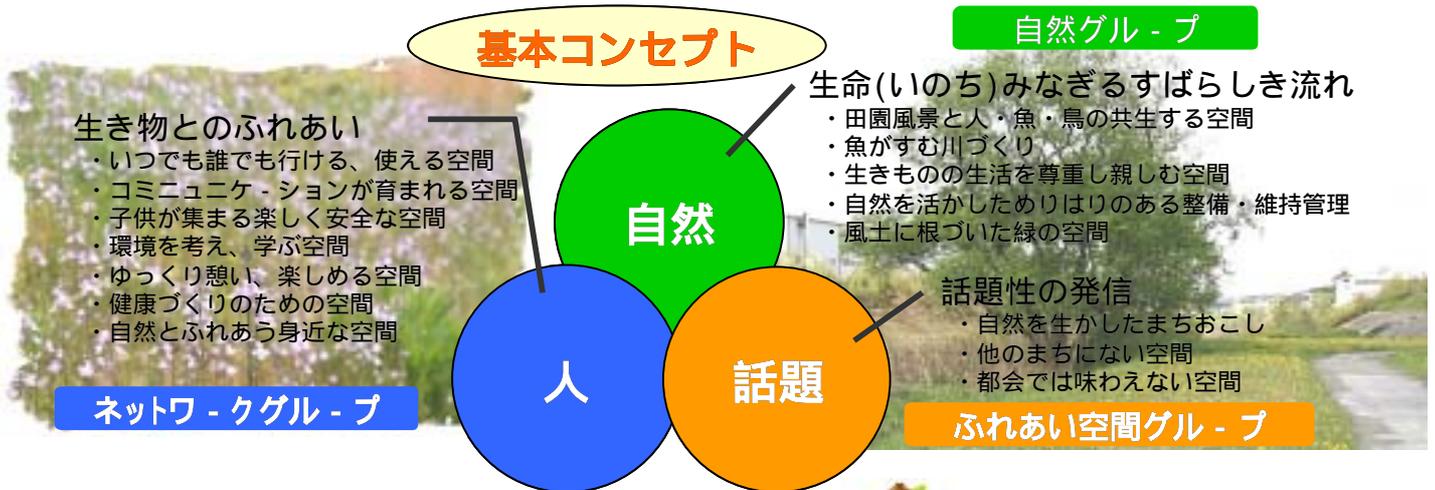
グリーンベルトを考える会の目的

東郷町では、平成13年から平成22年を計画期間とする「第4次東郷町総合計画」において、町民（まちづくりフォーラム21）からの提案を踏まえ、愛知池、前川、境川とその周辺の農地を含む一帯を「東郷町グリーンベルト」と定め、緑・水・鳥そして人が集う空間の整備を図ることを重点プロジェクトのひとつとして掲げました。

そこで、平成13年度から町民参加型の構想づくりを目指し、一般公募で集まった17名による「愛知池～境川グリーンベルトを考える会・水・親・緑（すい・しん・りょく）・・・（以下、考える会）」を立ち上げ、グリーンベルトの目指すべき基本コンセプトから具体的なアイデアなどを検討し、「グリーンベルト構想」としました。

グリーンベルトの将来像

「緑・水・鳥そして人の集うところ」



自然グループ



愛知池から前川、境川をたどるグリーンベルトには、周辺に農耕地や林、ため池などがあり、季節ごとに色々な花や虫、鳥などに会えます。

東郷町グリーンベルトを考える会では、平成15年より**47回**の**自然観察会を開催**し、のべ**約760人**の参加者と共に、東郷町の身近な自然を観察してきました。平成21年度も奇数月の第4土曜日に自然観察会を開催するため是非ご参加下さい。

その他の活動としては、愛知池の浸透水を利用したピオト・ブ構想及びヒメボタルの生息する前川の自然環境の保全などについて考えています。



平成21年度自然観察会の予定

開催日	時間	自然観察会のテーマ	集合場所
5月23日(土)	午後8時30分	「前川のヒメボタル」夜の観察会	尾三消防本部駐車場
7月25日(土)	午前9時30分	「境川の生き物探し」	境川テスコト駐車場
9月26日(土)	午前9時30分	「バッタの運動会」	名大農場内駐車場
11月28日(土)	午前9時30分	「ドングリ探し」	水資源機構駐車場
1月23日(土)	午前9時30分	「林や草地の冬鳥」	祐福寺グランド駐車場
3月27日(土)	午前9時30分	「春の七草 花探し」	境川テスコト駐車場

- ・おおむね1.5時間で終了します。 ・参加費は無料です。 ・事前予約は不要です。 ・雨天の場合は中止します
- ・案内：日本自然保護協会自然観察指導員 ・服装：長そで、長ズボン、はき物は運動靴又は長靴でおこし下さい。
- ・小学生以下のお子さんは保護者同伴をお願いします。
- 7月の「境川の生き物探し」は川に入るため、ズックの靴、タモ網、バケツが必要です。ピ・チサンダルはお止め下さい。

町総合計画で愛知池から境川までがグリーンベルトと位置づけられました。それに伴い、「環境保全、生き物とのふれあい・話題性の発信」をコンセプトに、平成13年度にグリーンベルト構想を策定しました。その一つとして、平成15年11月、境川の中洲を利用し、飼い主の適性飼育指導とマナー向上を目的として「犬のしつけ広場」を開設しました。

広場では、専門資格を持つボランティア指導員による「しつけ教室」などを開催します。また、手続きを済ませ、パスポートを取得された飼い主の皆さんは自由に犬を運動させることもできます。

ふれあいグループからの報告

オープンから5年3ヶ月。「犬のしつけ広場」は順調に運営され、来場者はのべ11,000名、パスポートを発行した優良飼い主と犬の数は517頭になりました。また、平成17年11月には、犬のしつけ広場の管理・運営のサポート組織として、利用者の皆さんによる「犬のしつけ広場を愛する会」が発足し、犬のしつけ広場の草刈・砂入れ・ネット修理・流れ橋の補修などが自主的に行われています。犬のしつけを楽しく学ぶ方法として、「アジリティー大会」を開くなど優良飼い主の育成に犬のしつけ広場が有効に利用されています。

オープンから今まで大きなトラブルもなく、順調に運営できたことは利用者の皆さんのマナーある行動と犬のしつけ広場を大切に守ろうとする努力のたまものです。皆さん、東郷町の「犬のしつけ広場」へお越しください。



みんなの協力により「犬のしつけ広場」は順調に運営されています。

詳しくは、東郷町ホームページ(都市計画課)をご覧ください。または、犬のしつけ広場専用 E-meil inuhiroba@aol.com まで。

犬のしつけ広場の使用について

- 犬の畜犬登録証明(鑑札)
- 1年以内の狂犬病予防接種の証明
- 1年以内の任意ワクチンの証明
- 上記の3つの証明書を持参の上、犬のしつけ広場開放日のパスポート発行日に愛犬を同伴して現地にお越しください。
- 使用料は無料です。(パスポート発行代200円のみ必要)



「犬のしつけ広場」は境川と前川の合流点付近にあります。



ネットワ-クグループ

ネットワ-クグループの活動計画・目標

'09年計画

境川河川敷のサイクリングコースと交通遊園を活用する。

- ・小学生対象の自転車教室で、運転技能向上のための指導を行います。
- ・楽しく安全に自転車に乗る為の訓練やミニサイクリングを行います。(指導は日本マウンテンバイク協会のインストラクターを講師に予定しています)

'15年目標

境川～前川～愛知池をサイクリングコースで連結する。

- ・前川の堤防道を整備し、愛知池まで駆け上がるコース創設を目指します。
- ・家族が身近にサイクリング楽しめる自然豊かなコース創設を目指します。

'20年目標

三好側の境川河川敷を通り三好池や洲原池へサイクリング

- ・三好町、刈谷市に働きかけ共有のサイクリング道の創設を目指します。
- ・自転車で隣の市町村を安全、楽しく行き来できるコース創設を目指します。



こどもエコ万博で自転車教室とミニサイクリングを行いました。(H20.10.9)



洲原池前川堤防の草刈をしました。(H20.5.10.)

会員募集のお知らせ

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新会員を募集しています。

編集・発行：東郷町グリーンベルトを考える会 発行日：2009年3月
 お問い合わせ先：東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当 TEL 0561-38-3111 FAX 0561-38-0066
 E-mail tgo-tokai@town.aichi-togo.lg.jp <http://www.town.togo.aichi.jp/greenbelt/index.htm>

東郷町グリーンベルト通信 vol.8

グリーンベルトを考える会の目的

東郷町では、平成13年から平成22年を計画期間とする「第4次東郷町総合計画」において、町民（まちづくりフォーラム21）からの提案を踏まえ、愛知池、前川、境川とその周辺の農地を含む一帯を「東郷町グリーンベルト」と定め、緑・水・鳥そして人が集う空間の整備を図ることを重点プロジェクトのひとつとして掲げました。

そこで、平成13年度から町民参加型の構想づくりを目指し、一般公募で集まった17名による「愛知池～境川グリーンベルトを考える会・水・親・緑（すい・しん・りょく）・・・（以下、考える会）」を立ち上げ、グリーンベルトの目指すべき基本コンセプトから具体的なアイデアなどを検討し、「グリーンベルト構想」としました。

グリーンベルトの将来像

「緑・水・鳥そして人の集うところ」

基本コンセプト

生き物とのふれあい

- ・いつでも誰でも行ける、使える空間
- ・コミュニケーションが育まれる空間
- ・子供が集まる楽しく安全な空間
- ・環境を考え、学ぶ空間
- ・ゆっくり憩い、楽しめる空間
- ・健康づくりのための空間
- ・自然とふれあう身近な空間

ネットワ-クグル-プ

自然

自然グル-プ

- 生命(いのち)みなぎるすばらしき流れ
- ・田園風景と人・魚・鳥の共生する空間
 - ・魚がすむ川づくり
 - ・生きものの生活を尊重し親しむ空間
 - ・自然を活かしためりはりのある整備・維持管理
 - ・風土に根づいた緑の空間

話題性の発信

- ・自然を生かしたまちおこし
- ・他のまちにない空間
- ・都会では味わえない空間

話題

ふれあい空間グル-プ

自然グル-プ

愛知池から前川、境川をたどるグリーンベルトには、周辺に農耕地や林、ため池などがあり、季節ごとに色々な花や虫、鳥などに会えます。

東郷町グリーンベルトを考える会では、平成15年より**53回**の**自然観察会**を開催し、のべ約**896人**の参加者と共に、東郷町の身近な自然を観察してきました。平成22年度も**奇数月の第4土曜日**に**自然観察会**を開催するため是非ご参加下さい。

その他の活動としては、愛知池の浸透水を利用したビオト-プ構想及びヒメボタルの生息する前川の自然環境の保全などについて考えています。

コオニタビラコ



COP10開催記念自然観察会に登録しています。林や草地の冬鳥(H22.1.23)

ドングリ探し (H21.11.28)

ベニシジミ

平成22年度の自然観察会の予定

開催日	時間	自然観察会のテ-マ	集合場所
5月22日(土)	午後8時30分	「前川のヒメボタル」夜の観察会	尾三消防本部駐車場
7月24日(土)	午前9時30分	「境川で魚をつかまよう」	境川テスコト駐車場
9月25日(土)	午前9時30分	「バッタの運動会」	名大農場内駐車場
11月27日(土)	午前9時30分	「愛知池でドングリ探し」	水資源機構駐車場
1月22日(土)	午前9時30分	「林や草地の冬鳥」	祐福寺グランド駐車場
3月26日(土)	午前9時30分	「春の七草 花探し」	境川テスコト駐車場

タウナギ

ヒメボタル

- ・おおむね1.5時間で終了します。 ・参加費は無料です。 ・事前予約は不要です。 ・雨天の場合は中止します
- ・案内：日本自然保護協会自然観察指導員 ・服装：長そで、長ズボン、はき物は運動靴又は長靴でおこし下さい。
- ・小学生以下のお子さんは保護者同伴をお願いします。
- 7月の「境川で魚をつかまよう」は川に入るため、ズックの靴、タモ網、バケツが必要です。ビ-チサンダルはお止め下さい。

町総合計画で愛知池から境川までがグリーンベルトと位置づけられました。それに伴い、「環境保全、生き物とのふれあい・話題性の発信」をコンセプトに、平成13年度にグリーンベルト構想を策定しました。その一つとして、平成15年11月、境川の中洲を利用し、飼い主の適性飼育指導とマナー向上を目的として「犬のしつけ広場」を開設しました。

広場では、専門資格を持つボランティア指導員による「しつけ教室」などを開催します。また、手続きを済ませ、パスポートを取得された飼い主の皆さんは自由に犬を運動させることもできます。

ふれあいグループからの報告

オープンから6年3ヶ月。「犬のしつけ広場」は順調に運営され、来場者はのべ15,000名、パスポートを発行した優良飼い主と犬の数は584頭になりました。また、平成17年11月には、犬のしつけ広場の管理・運営のサポート組織として、利用者の皆さんによる「犬のしつけ広場を愛する会」が発足し、犬のしつけ広場の草刈り・砂入れ・ネット修理・流れ橋の補修などが自主的に行われています。犬のしつけを楽しく学ぶ方法として、「競技会」を開くなど優良飼い主の育成に犬のしつけ広場が有効に利用されています。オープンから今まで大きなトラブルもなく、順調に運営できたことは利用者の皆さんのマナーある行動と犬のしつけ広場を大切に守ろうとする努力のたまものです。皆さん、東郷町の「犬のしつけ広場」へお越しください。



みんなの協力により「犬のしつけ広場」は順調に運営されています。

詳しくは、東郷町ホームページ(都市計画課)をご覧ください。または、犬のしつけ広場専用 E-mail inuhiroba@aol.com まで。



犬のしつけ広場の使用について
 犬の畜犬登録証明(鑑札)
 1年以内の狂犬病予防接種の証明
 1年以内の任意ワクチンの証明
 上記の3つの証明書を持参の上、犬のしつけ広場開放日のパスポート発行日に愛犬を同伴して現地にお越しください。
 使用料は無料です。(パスポート発行代200円のみ必要)



「犬のしつけ広場」は境川と前川の合流点付近にあります。



ネットワ-クグループ

ネットワ-クグループの活動計画・目標

’10年計画

境川河川敷のサイクリングコースと交通遊園を活用する。

- ・小学生対象の自転車教室で、運転技能向上のための指導を行います。
- ・楽しく安全に自転車に乗る為の訓練やミニサイクリングを行います。(指導は日本マウンテンバイク協会のインストラクターを講師に予定しています)

’15年目標

境川～前川～愛知池をサイクリングコースで連結する。

- ・前川の堤防道を整備し、愛知池まで駆け上がるコース創設を目指します。
- ・家族が身近にサイクリング楽しめる自然豊かなコース創設を目指します。

’20年目標

三好側の境川河川敷を通り三好池や洲原池へサイクリング

- ・三好町、刈谷市に働きかけ共有のサイクリング道の創設を目指します。
- ・自転車で隣の市町村を安全、楽しく行き来できるコース創設を目指します。



こどもエコ万博で自転車教室を行いました。(H21.10.18)

愛知池
前川
境川
交通遊園



こどもエコ万博で境川東郷～三好側河川敷のミニサイクリングを行いました。(H21.10.18)

会員募集のお知らせ

東郷町グリーンベルトを考える会では、活動をより活発なものとしていくために、新会員を募集しています。

編集・発行：東郷町グリーンベルトを考える会 発行日：2010年3月
 お問い合わせ先：東郷町役場 都市計画課 公園緑地担当 TEL 0561-38-3111 FAX 0561-38-0066
 E-mail tgo-tokai@town.aichi-togo.lg.jp <http://www.town.togo.aichi.jp/greenbelt/index.htm>